

森の中の『ゆき』をみてみよう！さわってみよう！



そらぷちキッズキャンプ スノーギフト2025 体験レポート

そらぷちキッズキャンプは、病院や自宅で闘病中の子どもたちや家族を、北海道滝川市丸加高原にある医療ケア付きキャンプ場に無料で招待し、大自然の中で乗馬や森たんけん、雪あそびなど、子どもたちや家族が、病気や障がいのことを気にせず「真剣に楽しむ（シリアスファン）」非日常の時間を提供しています。

病院や施設に居たままで「真剣に楽しむ（シリアスファン）」冬季限定プロジェクトのスノーギフトは、**今年で5回目。**

今季も、多くの皆さまのサポートのおかげで、普段、雪が積もらない地域の病院・施設へ北海道のサラサラの雪を贈り、雪あそびを体験してもらいました。

合計

20病院・施設へ

過去最長
3000km以上の
地域まで！

NEW!

沖縄

6箱

九州
8箱

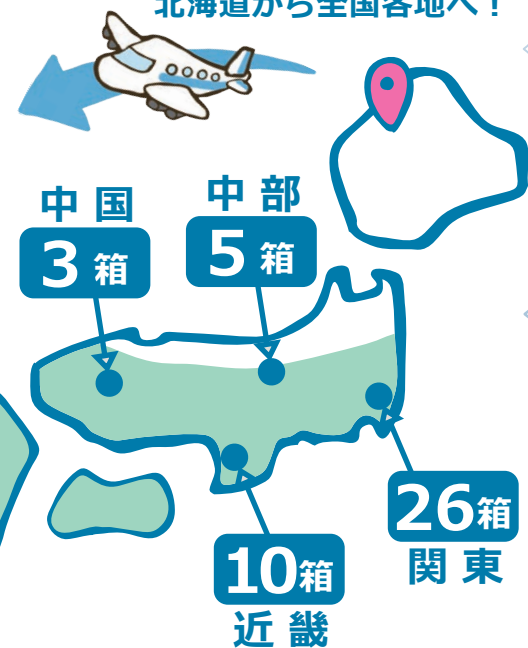
中国
3箱

中部
5箱

10箱
近畿

26箱
関東

北海道から全国各地へ！



雪づめ雪運び動画



北海道
滝川市

降りたての雪を詰めます。サラサラでキレイな雪を
想い込めて箱に詰めました。

そらぷちキッズキャンプから

遊びの様子は次ページへ！

今年も小野薬品さんに大部分の雪運びをお手伝い頂きました。



病院・施設に到着！

工夫して参加してくれた各病院・施設の皆さま、
ありがとうございました。



全国から届いた

雪あそびの様子とメッセージを紹介します！

そらぶちキッズキャンプ スノーギフト2025 体験レポート



雪が本当にパウダースノーで、さらさら！子どもたちは冷たさにびっくりして、イヤイヤしてましたがそれも良い体験になったと思います。スタッフが、子どもそっちのけで遊ぶ瞬間もあって本当に楽しい1日となりました。

入院中のこども達は直接触れることはできないので、窓の外に見える雪を（もちろん雪質は全く違いますが）、実際に触れて遊ぶことができ、みんなとても楽しそうにいました。この度は素敵な贈り物をありがとうございました。

ICU、ハイケアからも参加させていただきましたが、入院が長期になり鬱々としている子どもたちの顔にも笑顔が戻り、楽しい時間を過ごすことができました。自然の力ってすごいですね。

北海道からお届けいただいた新雪の感触に、こどもたちも嬉しい驚きの表情をしていました。大事に大事に作った雪の作品を両掌で包みながら「あったかい…」と言葉にしていた男の子。プレイルームにいる間、ずっと雪のぬくもりを感じている姿に、皆さんが雪と一緒に届けくださったこどもたちやご家族への思いを、スタッフ一同も大切に受け取ることができました。

冷凍庫で保管しながら、週末まで雪遊びを楽しむことができました。触ってみたり、雪の上をバギーで通ってみたり、2階から降らせてみたりとスタッフも工夫しながら、存分に遊ぶことができました。いつも年1回降るかどうかの雪ですので、そらぶちさんのおかげで今年も貴重な経験をさせていただきました。

手が冷たいだのなんだのいいながら、だれも雪遊びをやめません。

ずーーーーーっと、ずーーーーーっと遊んでいました。雪が降っても積もらないエリアのわたしたちは間違いなくとても喜ぶますので、ぜひぜひ続けていただけたらと願っています。

こどもたちの素敵な発想から生まれた作品たち、スタッフとの共同作品…。病棟のガーデンに飾っています。笑顔あふれるあたたかな時間を過ごすことができました。

ご利用者様の中には“雪が楽しみで前の日なかなか眠れませんでした”とおっしゃっていた方もいらっしゃいました。貴重な体験をありがとうございました。



そらぷちキッズキャンプ

Web 配信 (相互交流) イベント 2025 レポート

～森の中の『ゆき』をみてみよう！さわってみよう！～



難病の子どもの医療ケア付キャンプ場「そらぷちキッズキャンプ」は、キャンプ招待以外に、闘病中の子どもたちが過ごす、全国各地の病院や施設等に「楽しみ (ギフト)」を贈る活動も行っています。今年で 3 回目となる Web 配信 (相互交流) イベントもその 1 つ。北海道の自然を感じてもらおうと、普段からご支援を頂いているフジテレビ CSR チームに協力してもらい、2月6日～7日の2日間に渡り、イベントを開催しました。雪が降り積もる「そらぷちの森」にフジテレビ安宅晃樹アナウンサーがやってきて、全国の 18 病院・施設 (東京、千葉、栃木、茨城、神奈川、静岡、大阪、奈良、広島、福岡、沖縄)、約 100 人の子どもたちに向けて、オンライン中継で、「ゆき」をテーマに、北海道の自然、動物にまつわるクイズや子どもたちからの質問で交流をしました。



- ### こどもたちより
- 北海道に行ってみたくなった。
 - ツリーハウスが素敵だった。
 - 北海道に行ったことはないが、実際に行ったような体験ができた。
 - ツリーハウスが魅力的で、興味深く見ていました。
 - アナウンサーの方の笑顔が素敵だった。

ご協力いただいた
病院・施設スタッフより

質問することができた児童から、終了後に「満足！」と、充実した時間だったことを話してくれた。

最初から最後まで声を出して笑っていた。画面越しに「さようなら」の言葉を受けると、右手を高く挙げ、指先を動かして応えていた。

当日はサラサラの新雪と北海道の景色にみなさん目を輝かせていた様子が印象的でした。

北海道の雪景色に圧倒され、自然の音や風景に魅了されました。

